

科目区分	専門分野	授業科目	成人・老年看護学援助論Ⅲ
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30 時間)	開講年次	2年次
目的: 機能障害のある成人・老年期の対象への看護を実践できる基礎的能力を養う。 目標: 1 消化吸収・排泄機能に障害のある患者の看護が理解できる。 2 栄養代謝機能障害のある患者の看護が理解できる。 3 手術を受ける患者の看護が理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内容	
1 消化吸収・排泄機能に障害のある患者の看護	12	1 消化吸収・排泄機能障害のある患者の特性 1) 患者心理 2) 身体傾向 3) 起こりやすい問題と生活への影響(咀嚼・嚥下障害、消化管機能障害) 2 消化・吸収機能障害に応じた看護 1) 口腔・咽頭腫瘍(舌癌、咽頭癌、喉頭癌) (1) 咽頭・喉頭摘出術 2) 上部消化管腫瘍(食道癌、胃癌) (1) 食道切除術、胃切除術 3) 下部消化管腫瘍(大腸癌、結腸癌)※1 (1) 大腸切除術 (2) 人工肛門造設 4) 炎症性疾患(潰瘍性大腸炎・Crohn<クローン>病) 5) 潰瘍性疾患(胃・十二指腸潰瘍)	
2 栄養代謝機能障害のある患者の看護	6	1 栄養代謝機能障害のある患者の特性 1) 患者心理 2) 身体傾向 3) 起こりやすい問題と生活への影響 (肝機能障害、膵液分泌障害、胆汁分泌障害、代謝機能障害) 2 栄養代謝機能障害に応じた看護 1) 肝炎・肝硬変 (1) インターフェロン療法、肝庇護療法 (2) 食道静脈瘤内視鏡治療 2) 肝癌 (1) 肝生検 (2) 肝動脈塞栓術 (3) 肝切除術 3) 膵炎・膵臓がん (1) 膵切除術 4) 胆石症 (1) 胆道・胆のうドレナージ (2) 腹腔鏡視下手術 5) 高尿酸血症、脂質異常症、肥満	
3 手術を受ける患者の看護過程	11	1 消化器疾患患者の看護過程の展開 1) 消化器疾患患者事例を用いた看護過程の展開 2) 事例を用いた術後患者の離床支援 ※1	
	1	試験	

評価方法	筆記試験、レポート等
テキスト	医学書院 成人看護学[5] 消化器
参考資料	<p>メディックメディア 看護がみえるvol.4 看護過程の展開 メディックメディア 看護がみえるvol.5 対象の理解 I 学研 看護過程に沿った対症看護(病態生理と看護のポイント) 学研 疾患別看護過程の展開 照林社 基準看護計画 臨床で良く出合う看護診断と潜在的合併症 医学書院 臨床外科看護総論 医学書院 老年看護学 医学書院 老年看護 病態・疾患論 医学書院 基礎看護学[3] 基礎看護技術II その他、必要に応じて適宜紹介する。</p>
履修上の留意事項	<p>科目を履修するにあたり、解剖生理学、疾病治療論Ⅱの消化器を十分復習して臨むこと。 予習・復習をして授業に臨むこと。 レポート課題や演習は積極的な参加姿勢で臨むこと。 提出物は提出日時を厳守すること。</p>
備考	※1は演習を行う。

科目区分	専門分野	授業科目	成人・老年看護学援助論Ⅳ
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30 時間)	開講年次	2年次
目的: 機能障害のある成人・老年期の対象への看護を実践できる基礎的能力を養う。 目標: 1 内部環境(血糖、体液量、電解質、酸塩基平衡)調節機能に障害のある患者の看護が理解できる。 2 内分泌機能に障害のある患者の看護が理解できる。 3 性生殖器・乳腺機能に障害のある患者の看護が理解できる。 4 排尿機能に障害のある患者の看護が理解できる。 5 皮膚障害のある患者の看護が理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内容	
1 内部環境(血糖、体液量、電解質、酸塩基平衡)調節機能に障害のある患者の看護	15	1 内部環境調節機能に障害のある患者の特性 1) 患者心理 2) 身体傾向 3) 起こりやすい問題と生活への影響(体温調節機能障害、血糖調節機能障害、体液量調節機能障害、電解質調節機能障害、酸塩基平衡調節機能障害) 2 内部環境調節機能障害に応じた看護 1) 糖尿病(1型糖尿病、2型糖尿病) (1) 糖負荷試験<OGTT> (2) 血糖自己測定<SMBG>※1 (3) インスリン補充療法 2) 腎不全(急性腎不全、慢性腎不全)、慢性腎臓病 (1) 透析療法 (2) 腎移植術 (3) 腎生検 (4) 静脈性尿路造影	11 時間
2 内分泌機能に障害のある患者の看護	2	1 内分泌機能に障害のある患者の特性 1) 患者心理 2) 身体傾向 3) 起こりやすい問題と生活への影響 (甲状腺機能障害、副腎機能障害、下垂体機能障害) 2 内分泌機能障害に応じた看護 1) 甲状腺疾患(甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症) 2) 腫瘍(甲状腺癌、下垂体腫瘍) (1) ホルモン血中・尿中濃度測定 (2) ホルモン負荷試験 (3) 甲状腺切除術 (4) 甲状腺ホルモン療法	
3 性生殖器・乳腺機能に障害のある患者の看護(女性生殖器・男性生殖器含む)	6	1 性生殖器・乳腺機能に障害のある患者の特性 1) 患者心理 2) 身体傾向 3) 起こりやすい問題と生活への影響 (性・生殖機能障害、ホルモン欠落症状) 2 性生殖機能障害に応じた看護 1) 男性生殖器の疾患(前立腺炎、前立腺肥大、前立腺癌) (1) 勃起障害治療 (2) 手術療法、ホルモン療法 2) 女性生殖器の疾患(子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣嚢腫)	

		(1) 腫瘍(乳癌、子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌、) ① 乳房超音波検査、マンモグラフィー ② 手術療法、ホルモン療法 (2) 生殖機能障害(月経異常、更年期障害) (3) 性交障害治療
4 排尿機能に障害のある患者の看護	6	1 排尿機能に障害のある患者の特性 1) 患者心理 2) 身体傾向 3) 起こりやすい問題と生活への影響(蓄尿・排尿障害) 2 排尿機能障害に応じた看護 1) 腎・尿路結石 2) 腫瘍(腎癌、膀胱癌) (1) 尿流動態検査、残尿測定 (2) 膀胱切除術
	1	試験
評価方法		筆記試験、レポート
テキスト		医学書院 成人看護学[6] 内分泌・代謝 医学書院 成人看護学[8] 腎・泌尿器 医学書院 成人看護学[9] 女性生殖器
参考資料		必要に応じて提示する。 医学書院 老年看護学 医学書院 老年看護 病態・疾患論
履修上の留意事項		科目を履修するにあたり、解剖生理学、疾病治療論を十分復習して臨むこと。 予習をして授業に臨むこと。 レポート課題や演習は積極的な参加姿勢で臨むこと。 提出物は提出日時を厳守すること。
備考		※1は演習を行う。